講演会

西村天囚関係資料調査報告

―種子島に残る天囚の貴重資料―

日時……平成 29 年 12 月 2 日（土）午後 1 時 30 分～ 4 時 30 分
受付は午後 1 時から
場所……大阪大学豊中キャンパス文学部 2 階大会議室
主催……大阪大学中国学会（事務局は中国哲学研究室）
参加費…一般 500 円（当日受付にて現金払い）。
懐徳堂記念会会員、大阪大学中国学会賛助会員無料
講演内容
(1)湯浅邦弘（大阪大学教授）
「種子島西村家資料調査の概要」
(2)竹田健二（島根大学教授、大阪大学招聘教授）
「西村家所蔵資料と懐徳堂
―「故西村博士記念会会務報告」・写真類を中心として―」

懐徳堂記念会の設立に尽力した漢学者西村天囚の旧蔵書は、現在、大阪大学懐徳堂文庫に「碩園（せきえん）記念文庫」として収められています（碩園は天囚の別号）。ただ、それ以外にも多数の関係資料が、天囚の出身地種子島（鹿児島県西之表市）の西村家にあることが分かりました。

この講演会では、本年 8 月に実施された現地調査の模様を速報としてお伝えし、懐徳堂と大阪の歴史、日本漢文学の形成と展開について考えてみます。

（↓必要事項をご記入の上、メールにて湯浅宛 yuasa@let.osaka-u.ac.jp　にお送り下さい。
申込締切：11 月 24 日（金）先着 60 名）

参加申し込み書
12 月 2 日開催の講演会「西村天囚関係資料調査報告」に参加します。

氏名（　　）
所属・職名（　　）